

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 境高架橋 (下部工) 工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	単価表 番号31 Pu・0.40・0.70(F) 附帯工設計図54/127	単価表 番号31、附帯工設計図54/127のPu・0.40・0.70(F)はPuL・0.40・0.70・(F)でないでしょうか。ご教示下さい。	単価表番号31及び附帯工設計図54/127に記載のとおり、Pu・0.40・0.70(F)です。
2	附帯工図58/127 パイプカルバート詳細図	パイプカルバートC-P(H) I φ1.00(A)の埋戻し材について記載がありませんので、発生材埋戻しと考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	埋戻し材についての指定はございませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
3	特記仕様書23-8 防護柵工	Gr-C-4E(R)は撤去後再設置までの間、岩槻資材置場へ運搬し保管しておくのでしょうか。ご教示下さい。	特記仕様書23-20-2 撤去工 Gr-C-4Eに示すとおり、撤去後再設置までの間は岩槻資材置場へ運搬・保管いたします。
4	特記仕様書23-20 撤去工 ふとんかご	ぐり石は構造物掘削の埋戻しに使用するものとありますが、具体的にどの構造物に使用するのでしょうか。ご教示下さい。	ぐり石の構造物掘削の埋戻し先について指定はございませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。